

目次 Contents

2 平成25年度 上半期の財政状況

市では、皆さんに納めていただいた市税などの収入の状況や、それがどのように使われているか、また、市の財産や借入金状況がどのようになっているかを年2回に分けて公表しています。

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|---|
| 4 | 人事行政の運営等の状況 | 17 | 保健便り  HealthInformation |
| 5 | 市子ども・子育て支援事業計画の策定をスタート！ | 20 | 生涯 楽 習 た より |
| 6 | まちの話題 | 22 | 平成25年度下野市理科研究審査結果をお知らせします |
| 10 | 6万市民の生命と財産を守ります
下野市消防団通常点検 | 23 | 新・下野市風土記 |
| 11 | 下野市消防団員募集 | 24 | 図書館Library Information |
| 12 | 国民年金日より | 25 | 読書人 |
| 13 | 市町村税徴収強化月間
市税の納め忘れはありませんか？ | 26 | くらしの情報 |
| 14 | 環境トピックス | 40 | 年末年始のお知らせ |
| 16 | Let's SPORTS | 44 | 国際交流員ザブリーナ・リンのコラム  |

今月の表紙



今回で16回目を迎えた「天平の芋煮会」。180名のボランティアの方に、前日の仕込みから当日の配膳までお手伝いいただきました。地元かんぴょう12kgがしっかり入った芋汁は、おかげさまで、3,000食分完売となり、「おいしかった」と好評をいただきました。味覚の秋を楽しめたイベントとなりました。

今月の何の日

12月3日 カレンダーの日

「年末のごあいさつに來ました。」
1987（昭和62）年、明治時代に太陽暦が採用されたことにちなんで「カレンダーの日」が制定されました。

わが国では、長年にわたって太陰太陽歴（旧暦）が使われていましたが、明治の新政府発足後、諸外国との交流が盛んになると、太陽暦（グレゴリオ暦）を採用している諸外国との国交に不便を感じるようになりまし

た。
そこで明治政府は太陽暦の採用を決断。1872（明治5）年12月3日を明治6年1月1日とし、この日から現在の太陽暦を実施しました。

明治時代中ごろには一枚刷りの引札略歴（1年の主要な節目をまとめて日付を列記したもの）が流行し、明治36年ごろに大阪で日めぐりカレンダーが製造されたようです。旧暦が併記され、銀行や商店がPR用に配布されました。現在の月めぐりカレンダーが開始したのは、昭和20年以降です。以来さまざまなデザインのカレンダーが制作されるようになりました。

